

主な内容

第41回浦安市花火大会	9面
浦安スポーツフェア2023 ほか	10面
新中通りが開通します	11面
浦安アートプロジェクト 浦安藝大まちなか展示	12面

発行／浦安市
 所在／〒279-8501 千葉県浦安市
 猫実一丁目1番1号
 編集／企画部広聴広報課
 ☎047・351・1111(代表)
<https://www.city.urayasu.lg.jp>

各記事に掲載しているIDを市ホームページの「広報ページID検索」に入力すると、該当のページが出ます。これにより、記事を探す手間を省けます

皆さんの力で
魅力あふれる
浦安市の玄関口に

舞浜駅南口 クラウドファンディング



老朽化した舞浜駅南口歩道橋のタイルをリニューアルするにあたり、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングを実施します。市内在住の方でも、市外在住の方でもどなたでもご寄付いただけます。舞浜駅南口がよりいっそう魅力にあふれ、全国から訪れる方を迎える浦安市の玄関口にふさわしい施設となるよう、皆様のご協力をお願いします。

寄付受付期間	10月2日(月)午前9時～12月31日(日)
受付金額	一口3000円から 目標寄付額 400万円
寄付方法	浦安市クラウドファンディング特設ページ https://www.furusato-tax.jp/gcf/2572/ (下記二次元コード)から申し込み 工事について＝道路整備課 ☎712・6571
問	寄付方法・手続きについて＝商工観光課 ☎712・6297 クラウドファンディングについて＝財政課 ☎712・6179



ID 1040739



新湾岸道路整備の方向性



中町地域と新町地域の間に、第二東京湾岸道路の候補予定地といわれ、現在は千葉県道西浦安停車場線となっている道路があります。

第二東京湾岸道路は、湾岸地域の渋滞解消のため本市を通過するルートとして計画され、そ



明海地区北側緑道

の用地が候補予定地といわれている道路です。

この候補予定地は、道路用地として公有水面埋立事業の中で確保されたものですが、平成13(2001)年に、三番瀬の埋め立て計画(市川二期・京葉港二期地区埋立計画)が白紙となったことに伴い、第二東京湾岸道路計画自体も凍結となっていました。

しかしながら、湾岸地域の慢性的な交通渋滞を解消し、地域活性化と防災力の強化を図るため、湾岸地域に新たな高規格道路の整備が必要となっており、これまでの計画を白紙とし新たな湾岸道路を整備する方針が千葉県から示されました。

市としては、その必要性は理解できるものの、現状では、三番瀬の自然環境や市民の生活環境に配慮したルート、構造が示されていないこと、東京都側の計画が何も示されていないことなどの理由から、計画に関して国、県、関係

市と協議を進めてきました。

その結果として、市原インターチェンジ周辺から高谷ジャンクション周辺までを結ぶ方針が示されたところでした。

本市は、関係6市と県で構成される「新湾岸道路整備促進期成同盟会」に参加していますが、今後、高谷ジャンクション以西のルート計画検討の際に、「三番瀬再生計画との整合」「本市の住宅環境への配慮」などを要望していくためであり、高規格道路の整備について無条件で促進するための参加ではありません。

候補予定地に関して、道路として供用していない部分については、市民の憩いの場となるよう緑地として順次整備を進めていきますので、皆さまのご理解をお願いいたします。

浦安市長 内田 悦嗣

舞浜駅南口歩道橋の沿革



平成元年の舞浜駅南口

舞浜駅南口から東京ディズニーリゾートへ続くペデストリアンデッキは、その一部を、舞浜駅南口歩道橋として市が維持管理しています。平成元年にしゅん工し、整備当時は周辺地区の市民の日常生活の中心として、また、都市型リゾート地区の玄関口として発展していくことが期待されていました。

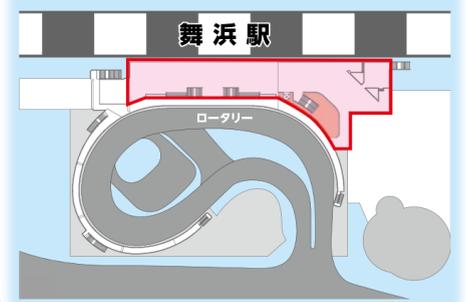


令和5年の舞浜駅南口

デッキの拡張や屋根の設置、周辺の商業施設の開発など、現在に至るまで少しずつ姿を変えており、舞浜駅は令和4年度に1日平均の乗客数6万3906人を記録するなど、浦安市民のみならず、全国からの来訪者を受け入れています。

リニューアル工事の範囲・スケジュール

現在、歩道橋を調査し損傷原因の特定、タイルの材料や工法の検討を行っています。11月以降に工事を開始し、令和7年3月ごろ完成する予定です。



リニューアル後のイメージ



今回の工事では、舞浜駅南口を浦安市の玄関口にふさわしい施設として維持していくために、周囲の雰囲気とも調和するようにタイルをリニューアルします。



舞浜駅南口歩道橋の現状



舞浜駅南口歩道橋は、駅の開業と同時に整備・供用開始され、34年が経過しています。これまでもデッキ上の部分補修を行ってききましたが、タイルの破損や凹凸が多く見られています。

クラウドファンディング実施の経緯

市では、通常、市道の維持管理などには市税などの一般財源から予算を計上していますが、新型コロナウイルス感染症の長期化などにより、法人市民税が以前の水準まで回復していない中、ふるさと納税による税の流出が拡大するなど、市税の大幅な増収が見込めない状況です。また、公共施設の老朽化への対応や、高齢化による社会保障関連経費などの増加、物価高騰による経費の増加などが予想されます。

こうしたことから、将来にわたって健全で安定した財政運営を堅持するため、国や県の支出金に加え、市が抱える問題解決のために共感した人々から寄付を募るクラウドファンディングなどを活用して、積極的に歳入を確保していく必要があります。

寄付者への特典

1万円以上のご寄付をいただいた方先着400人には、舞浜駅南口歩道橋に新しく設置するタイルの裏面に、お名前などを記載させていただきます。また、金額にかかわらず、ご寄付いただいた方で希望する方のお名前を市ホームページに記載させていただきます。記載方法など、詳しくは、決まりしだいお知らせします。



寄付に伴う税金の控除

このプロジェクトへの寄付は、ふるさと納税の扱いとなるため、市内在住・市外在住のどちらの方も、寄付金額から2000円を引いた額の税の控除を受けることができます。詳しくは、総務省ふるさと納税ポータルサイト https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_zeisei/czaisei/czaisei_seido/080430_2_kojin.html をご覧ください。